



令和4年 コロナ禍の新年に思う事

理事長 棚井 哲雄

一日も早く、なにげない日常を取り戻したいという祈りもむなしく、今年も新型コロナウイルス蔓延で、すべてがその話や情報で、新しい年を迎えることになってしまいましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いろいろと大変な世の中ではありますが、何はさておき、皆様には健康に気を付けて頂きたいと思います。

このコロナ禍でもアートロード、芸術祭、夏休み子ども作品教室、文化祭等文化協会の行事は何とか実行できましたが、我々連盟の基本の行事の一泊野外スケッチ、デッサン会、合評会等のほとんどが出来なかったことが残念でした。それによって皆さんどうしているのかとかなり気になっておりました。行事があれば皆さんに会える、会えば話が出る、それで皆さんの様子がわかる。それがなかなか出来ない事が心配なところでした。今のところコロナに関しては先の見えない状況ですが、新たな株が見つからない状況が続けば、近い将来このコロナ禍は落

ち着くという専門家の見方もあるようです。それを期待して、もう少しの間、心を切らさず皆様と頑張っ て行きたいと思います。

今や人生は100年時代です。「美しく老いる生活100訓」(若い方にこんな話をして申し訳ありません) というのがありますが、その中から3つを紹介 します。

1. 老いて一番嬉しいことは、話し合える友達や仲間がたくさんいることである。

1. 老いて一番美しいことは、他の人の為になにか役に立てることである。

1. 老いて一番楽しいことは、好きなことに没頭できることである。

今日という日は二度とないと言うことを肝に銘じ後悔の無いよう、まずは健康に気を付けて今年も皆さんと頑張っていきたいと思います。改めて今年も宜しくお願いいたします。

- Q 絵を描こうと思ったきっかけは？
A 子供の頃からマンガを描くのが好きでした。絵を描くのはその延長線上で、佐和に住むようになり、近くの公民館の絵画教室に入会したのがきっかけです。
- Q いつもユニークな絵で楽しませて頂いています。タイトル決めて難儀する人が多いなか、齋藤さんほどのようにタイトルを決めていますか？
A タイトルについては、今でも悩みが付きません。今回はマンドリルが大会に現れるという絵ですが、「お前は何者？」と絵と会話しながら「ZASHIKIWARASHI」とつけました。
- Q 油絵以外でも描きますか？また描いてみたい素材はありますか？
A 水彩も使ってみました。最後は「やっぱり油が一番！」と戻って来ました。
- Q コロナ禍が続きますが、何か日々のルーティンがありましたら。
A 若い頃から続けているのは散歩です。子供たちが小さい時は一緒に散歩していました。今は一人で30~45分程度の散歩を続けています。その為か風邪もひきません。

- Q コロナ禍が収束したら、真っ先にやってみたいことは？
A 美術連盟の皆さんと一緒にスケッチ旅行に行きたいです。以前南会津に連れて行っていただきました。もつとたくさん絵を描きたいです。
- Q 絵以外の楽しみで、ずっと続けていることは？
A コーヒーを淹れて飲む。紅茶を淹れて飲むなど、日常の爽やかな楽しみを大切にしています。



アートロード展への出品作品「ZASHIKIWARASHI」

安・短・楽の新年会

東支部 本多 清子

新型コロナ感染は、年末には収まりかけていたが、新年に入りオミクロン株に変異し、広がる気配を見せ始めました。そんな折、新年会の開催が心配されましたが、細心の注意を払い、「安心・短時間・でも楽しい新年会」を目標に1月22日、村松コミセンにて参加者21名で開催されました。

まず棚井理事長から新年のご挨拶をいただきました。そのあと全員で、永年にわたり美術連盟やアートロードにご尽力され12月に御逝去された堀川豊彦氏に黙祷をささげました。故人の優しい色使いのパステル画が思い出され、そのお人柄が偲ばれました。

さて昼食には「パレット」というレストランの名に惹かれて意志を伝え、お弁当を特注しました。ところで、食事は距離を置いての「黙食」です。それ

ではあまりにも寂しいというので、江戸芸かっぱれの名取りでもある埴千恵子さんが「奴さん」を披露してくださいました。新年にふさわしい舞に、皆さん声は上げられませんでした。心の中で歓声をあげました。

次はゲーム「自画像で一言」。5分間で自画像を描き、各自それを掲げて1分間で一言ずつ話してもらいました。ユニークな自画像と一言に皆の笑顔があふれ、同じ趣味を持つ者同士の心意気を感じました。

最後の新年会定番のビンゴゲームでは、上がりの人にヒモを引いて景品をとってもらいました。皆さん景品を見て一喜一憂！

短い時間でしたが、安心を心がけ、中身の濃い楽しい新年会となりました。ご協力ありがとうございました。



息を止めて、マスクをはずして「ハイチーズ!!」苦しい笑顔?いい笑顔?



いい女っぷりでブイブイ言わせてました昔は!

昔のニックネームは……

新年会のーコマ



ヨッ! 好好爺



「ビンゴであたった景品を見せてください!!」
毎度毎度、記録撮影お疲れ様です

マスクがあたっちゃいました。
何枚あっても嬉しい



第34回アートロード展開催

まん延防止等重点措置の中ではありましたが、第34回のアートロード展が開催されほっとしています。皆様のご協力で1月22日午前10時から村松コミセンで行われたキックオフで、慣れた手順でスムーズに準備が運びました。

今年是一部ですが協賛店舗に展示した作品を含めた店舗の様子も写真部門の協力で撮影ができました。東海ステーションギャラリー展は絵画・彫刻・工芸・華道部門が2月6日から12日。書・写真部門

美術連盟事務局（アートロード代表） 堀 千恵子が2月13日から2月19日に行われました。若い方もチラホラ来館され熱心に観ていただきました。

3月6日に予定していた阿漕ヶ浦でのプレ記念展は中止になりましたが、10月には村松虚空蔵尊周辺で行う「大空マルシェ」に会員全員で参加し、マルシェに来られた多くの方々にアートロードを知っていただき、お祭り気分では是非盛り上げたいと思っていますので、作品のご準備をお願いいたします。（小品はチャリティーを考えています。）
4月末まで協賛店舗での作品展示がありますので皆様作品をご覧ください。



キックオフ熱心にメモをとります



「元気だったー?」 懐かしい人ともギャラリーで再会

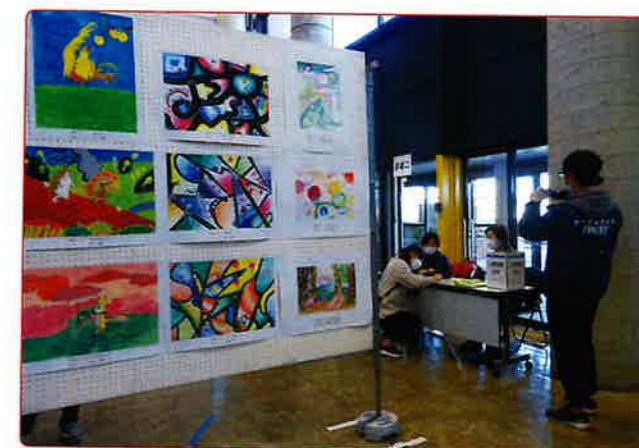
第9回東海村子ども芸術祭が開催

理事長 棚井 哲雄

東海村子ども芸術祭は「村内の子供達を対象に芸術文化の発表の機会を提供することで、文化活動への興味関心を促進し、子供たちの豊かな心を育むと共に、将来地域の文化を担う人材の育成につながることを目標にする」という趣旨のもと、令和3年12月5日（日）に東海村文化センターにおいて第1回子ども芸術祭が開催されました。そして「東海村子ども芸術祭」は今回で9回目を迎えることができました。
新型コロナウイルスで大変な時期ではありましたが、感染対策に万全を期し、文化センターでのステージ発表と合わせ、ロビーで絵画、書の展示をしました。（体験コーナーは中止）

以前は私達がアイデア（本を読み聞かせて感じたことを絵に描いてもらう。いろいろな記号を提示し好きなものを選んで、その記号をもとに自分で発想を飛ばし絵にする）を出し、それに子供たちが参加して描いた作品を展示していました。作品制作の時間が少ないので、完成度が低い為、近年は授業で制作した作品の中から優秀なものを選び展示してい

ます。今年は各学校から選ばれた合計83点の作品を展示しました。自分の作品が展示されるとなると、本人はもとより孫の作品を観たいという家族も来られ、毎年盛況です。会員の皆様も展示日が1日だけですのでタイミングを合わせるのは大変でしょうがこれからも続きますので是非見物に来てみてはどうでしょうか。子供達の自由な発想とエネルギー溢れる作品に驚かされます。最後になりますが、受付、展示、搬出等お手伝い頂いた有志の方には有り難うございました。



JWAYのカメラマンさん収録中!!

訃報



長きに亘り美術連盟事務局長、アートロード代表を務められた堀川豊彦さんが、去年の12月2日にお亡くなりになりました。

芸術活動に熱心にかかわり、幅広く活躍され左の作品が最後になりました。ご冥福をお祈りいたします。（辞世の句）

かなかなや
暮れ行く森の
シンフォニー 令和3年9月 とよひこ

Information

東海美術連盟役員会	3月7日	(姉妹都市国際交流会館13時30分から)	【連盟役員】
第35回 油絵茨城東光展	3月15日~3月21日	ザ・ヒロサワ・シティ会館展示室	【中田・木梨】
リボンアートボール作品制作お手伝い(財団、文化協会依頼)学童クラブ	3月25日、28日、30日		【派遣講師】
東海美術連盟総会	3月27日(真崎コミセン13時30分から)		【会員】
芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展	4月24日~5月7日	東海ステーションギャラリーA	
東海村芸術祭	6月5日~6月11日	東海ステーションギャラリーA・B	【連盟会員】